

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

リハビリテーション科入院患者における眼科スクリーニングの必要性に関する検討：導入前後の比較研究
1. 研究の対象および研究対象期間 2024年4月1日から2026年3月31日に昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院リハビリテーション科に入院し、眼科受診をした患者さん
2. 研究目的・方法 視機能の低下が歩行・ADL・転倒・認知機能などに影響することが知られており、リハビリテーションを円滑に行うためには視機能の評価が必要です。 当院では、2025年4月より眼科検診を強化し、入院中に眼科受診を希望された方、入院時に眼科検診を承諾された方に眼科スクリーニングを導入しました。 本研究では、 ・スクリーニング導入前（症状がある場合のみ眼科受診）と導入後（希望者、承諾者スクリーニング）を比較し、眼疾患の検出率や検診の必要性を明らかにすることを目的としています。
3. 研究期間 昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026年11月30日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 診療録等の以下調査項目に記載した情報を取得します 調査項目： ・性別、年齢、リハビリテーション科入院の主疾患、併存疾患、リハビリ内容および関連情報 ・入院日、退院日、 ・眼科受診目的 ・受診目的に対する眼科疾患名 ・既存の眼科通院の有無 ・視力、眼圧、および必要に応じて施行した眼科的検査結果

- ・眼科診察により診断された新たな眼科疾患
- ・眼科的治療（点眼、処置、手術）

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院 氏名 西村 栄一

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学藤が丘リハビリテーション病院眼科 氏名：渡邊 早弥子

住所：神奈川県横浜市青葉区藤が丘 2-1-1 電話番号：045-974-6552